



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第2号

令和5年(2023年) 4月26日(水)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



令和5年度のスタート！勇気と元気を出してチャレンジだ！

「進級に 足音はずむ 登校坂」1年生、錦中学校への入学おめでとうございます。2・3年生、進級おめでとうございます。さあ、錦中学校令和5年度のスタートです。1年生は小学生から中学生となり、大きな変化が生まれました。2・3年生は通う学校や登校の景色は変わらないけれど、進級にあたり、心の中には大きな変化が生まれているはずです。

そうです。確実に「新しい風」が吹いています。新しい学年での生活のスタート、「よし!やるぞ!」という力強い気持ちに満ちあふれている人も多いのではないのでしょうか。

重松清さんの「空より高く」という小説に、「自分はいつも後悔ばかりしている」とつぶやく高校生に40歳のジン先生が次のように語る場面があります。

「それでいいんだ。高校生から後悔をとったら何が残る。いまのうちにたくさん後悔しとけよ。ただしだ。やらなかった後悔じゃなくて、やっちゃった後悔だぞ。」

後悔は動いた人しか味わうことができない次へのステップとなります。だからこそ必要なのは「勇気」と「元気」です。「勇気」と「元気」を出して一步を踏み出し、後悔をしながらも前を向いて、自分だけの「いちばん星」をみつけていきましょう。

日本には1億人以上の、そして世界には80億人近くの方がいますが、一生のうちに逢うことができる人は、逢うべくして逢った大切な人たちになります。この世の中に、錦中学校の生徒は30人しかいません。この逢いを大切に、全員でスクラムを組み、いろいろなことにチャレンジしていきましょう。やればできる!君たちならできる!

「良い学校とは優秀な人の集まりではなく、一人ひとりが最大限に力を発揮していく集団」と私は信じています。錦中学校の先生方はいつでもみんなのそばで応援しています。



【1年生入学式当日の集合写真 みんなすてきな顔してます!】

先輩からの「愛」を感じました！

4月11日(火)、生徒会主催の新生歓迎会が行われました。ほのぼのとした心温まるすてきな会で、先輩からの「愛」を感じました。

学年が入り混ざった縦割りの班をつくり、生徒会考案のクイズに挑みました。近藤速瀬副会長の巧みな司会で、みんなに問いかけることにより、一気に打ち解けた雰囲気になりました。その後、2・3年生から、部活動紹介や委員会紹介が行われました。新生に興味をもってもらえるよう、発表に創意工夫があり、1年生にとって、大変分かりやすい内容となっていました。

また、原田周生徒会長から令和5年度生徒会スローガン「色～みんなで繋げる努力の虹～」に関する熱い説明がありました。①言葉のかけはし②思いやりのかけはし③未来へのかけはしを3つの柱として、一人ひとり違った個性(色)を繋ぎ合わせ、すてきな学校(虹)を創ろうと呼びかけがありました。

君たちの一人ひとりを大切にする温かい雰囲気があれば、きっとすてきな虹が完成するはず、これからが楽しみです。さあ、始めよう！



さすが2年生。余裕を感じます。中堅学年としての活躍を期待します。君たちならできる！

3年生、いろいろ準備ありがとうございました。後輩たちは君たちの後ろ姿をみています。



保護者のみなさまからの「愛」を感じました！

保護者のみなさま、4月22日(土)は授業参観・PTA 総会・学年懇談会・部活動懇談会・引き渡し訓練とハードスケジュールでしたが、多数のご参加ありがとうございました。

令和5年度のPTA役員につきましては、会長 近藤裕明 様、副会長 藤原京太 様、副会長(女性代表) 内山奈美 様にお引き受けいただくことになりました。ありがとうございます。

また、総会におきましては、河林勝 様には2年連続で総会の議長を務めていただき、ありがとうございました。笑顔の多い心温まる PTA 総会であったと思います。保護者のみなさまの「愛」感じました。今後ともよろしく願いいたします。「ほたる一む」のご利用、お待ちしております。